

# 診療放射線技師に求められる 資格・研修 ～CT～

全国病院経営管理学会  
診療放射線業務委員会  
上尾中央総合病院 吉井 章

## CT認定・資格 ①

### ● 肺がんCT検診認定技師

- ・ NPO法人 肺がんCT検診認定機構
- ・ 関連団体：日本医学放射線学会、日本呼吸器学会、  
日本呼吸器外科学会、日本CT検診学会、  
日本肺癌学会、日本放射線技術学会
- ・ 受講資格：診療放射線技師免許  
臨床実務経験2年以上
- ・ 講習会、認定試験(計2日間)を経て合格

※ 講習会では、CTの基礎から線量管理を含めた管理技術や肺がんCT検診の撮影技術、胸部画像解剖から疾患などの画像評価を習得。認定試験では、筆記試験60分(25問)と読影試験100分(60症例)で判定。資格取得者はX線CT認定技師講習1日目免除。

## CT認定・資格②

- X線CT認定技師

- ・ NPO法人 日本X線CT専門技師認定機構
- ・ 関連団体：日本診療放射線技師会、日本放射線技術学会、日本医学放射線学会
- ・ 受講資格：診療放射線技師免許、診療業務経験5年以上、CT臨床実務経験3年以上、X線CT認定技師講習会受講者
- ・ 講習会(2日間)認定試験(120分、100問)を経て合格

※ 認定取得知識として、CT装置の管理技術や撮影技術・安全技術、臨床知識では頭頸部・心臓・胸部・腹部・整形外科・IVR・救急などの幅広い領域での知識が必要とされ、試験においても管理から臨床まで全ての範囲から出題される。

## CT認定・資格③

- X線CT検査技能検定3級  
(診療放射線技師基礎技術講習 X線CT検査)
  - ・ 日本診療放射線技師会
  - ・ 受講資格：診療放射線技師免許
  - ・ 講習(6時間30分)・検定試験(30分)

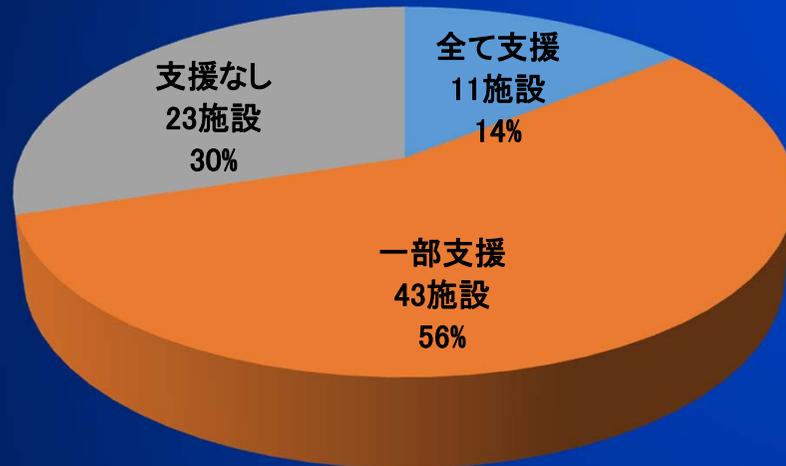
※ CTの基本構造から基本的撮影法、画質/性能評価、画像表示処理まで基礎的な学習を主とした講習会8科目の講習終了後に検定試験となっている。  
資格取得者はX線CT認定技師講習1日目免除。

# CT認定・資格（詳細のまとめ）

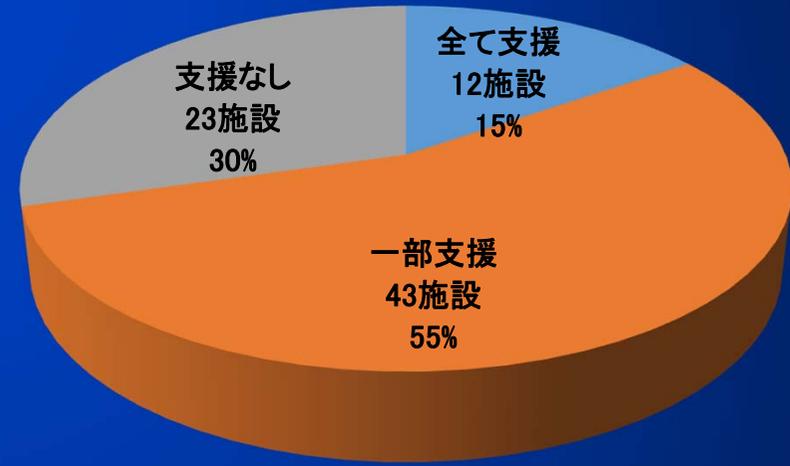
	肺がんCT検診 認定技師		X線CT認定技師		X線CT検査技能検定3級 (基礎技術講習X線CT査)	
<b>受講資格</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技師免許</li> <li>実務経験(2年以上)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>技師免許</li> <li>診療業務(5年以上)</li> <li>CT実務経験(3年以上)</li> <li>X線CT認定技師(指定)講習会受講</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>技師免許</li> </ul>	
<b>講習</b>	7講義 (6時間40分)	¥19,000	10講義 (11時間)	¥10,000	8講義 (6時間)	¥3,000
<b>試験</b>	筆記 60分 読影 100分	講習料に 含まれる	筆記 120分	¥10,000	筆記 30分 (確認テスト)	講習料に 含まれる
<b>登録料</b>	¥5,000		¥5,000		なし	
<b>更新</b>	5年更新	¥15,000	5年更新	¥15,000	有効期限5年 (基礎技術講習は期限なし)	
<b>認定者数 (合格率)</b>	1,170人(77.8%)		2,768人 (70%)		技能検定3級 3,046人 基礎技術CT検査1,386人 (90%)	

# 資格取得・研修参加支援について

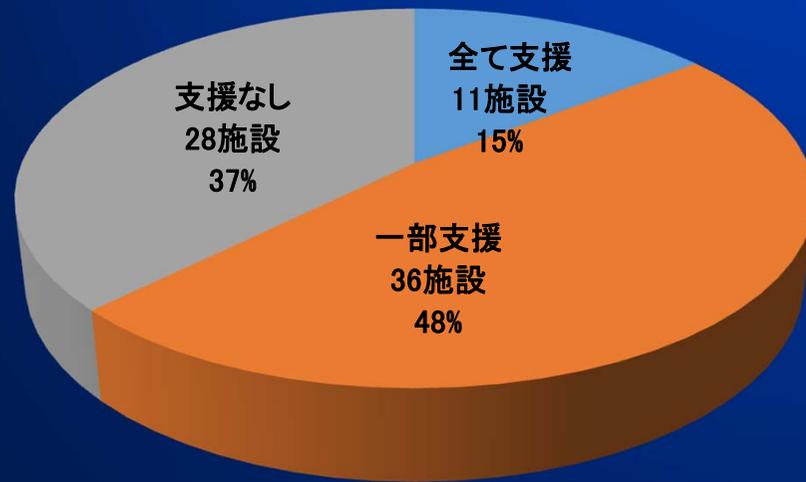
肺がんCT検診認定技師（無回答6施設除く）



X線CT認定技師（無回答5施設除く）



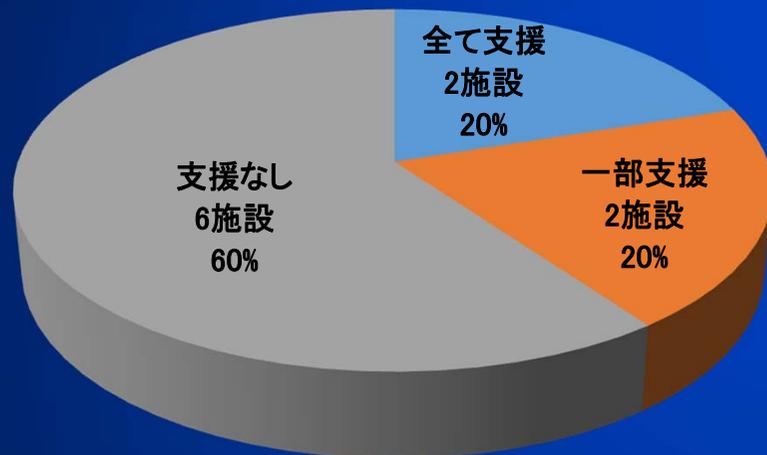
X線CT検査技能検定 3級（無回答8施設除く）



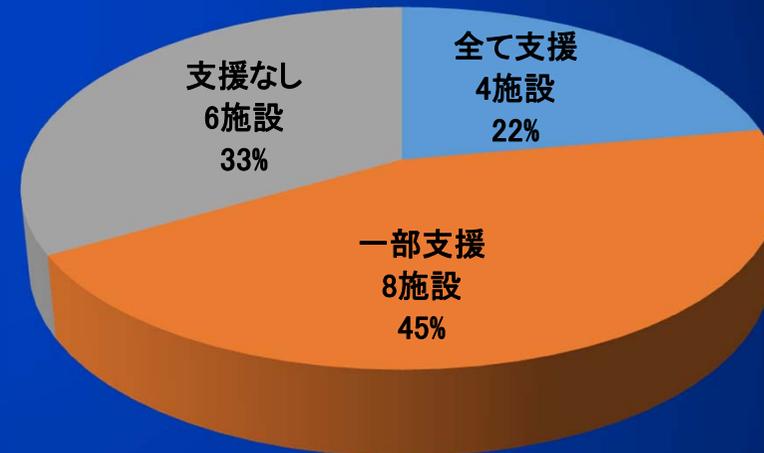
支援状況	肺がんCT検診認定技師				X線CT認定技師				X線CT検査技能検定 3級			
	100未満	100~200未満	200~500未満	500以上	100未満	100~200未満	200~500未満	500以上	100未満	100~200未満	200~500未満	500以上
全て支援	2	4	4	1	2	4	5	1	2	4	4	1
一部支援	2	8	23	13	1	8	23	14	1	8	17	13
支援なし	6	6	5	6	7	6	5	5	6	6	10	6
合計	10	18	32	20	10	18	33	20	9	18	31	20

# 病床数別 ～肺がんCT検診認定技師～

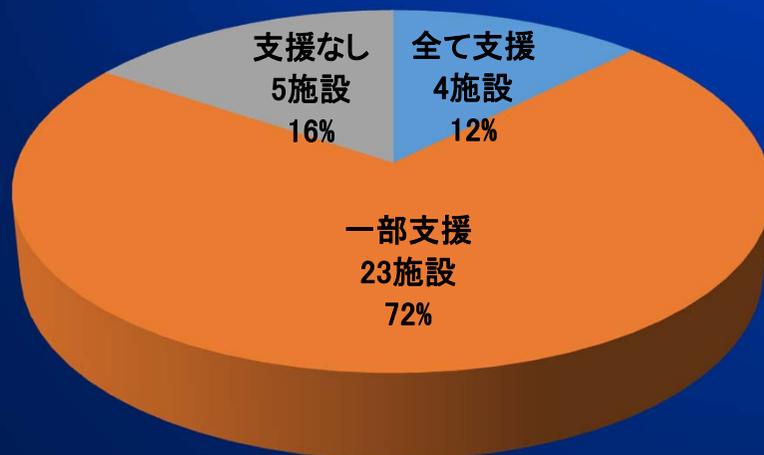
## 100床未満 n:10



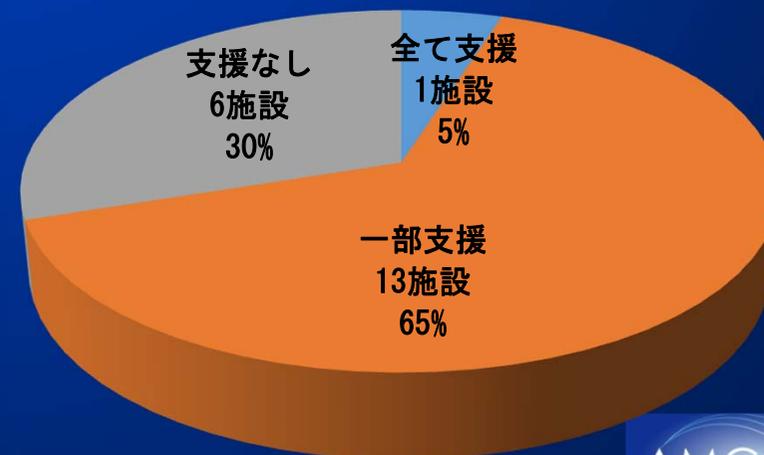
## 100～200床未満 n:18



## 200～500床未満 n:32

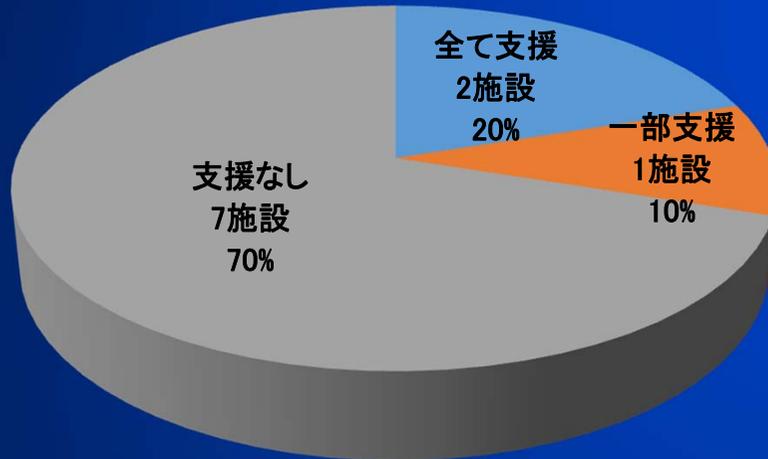


## 500床以上 n:20

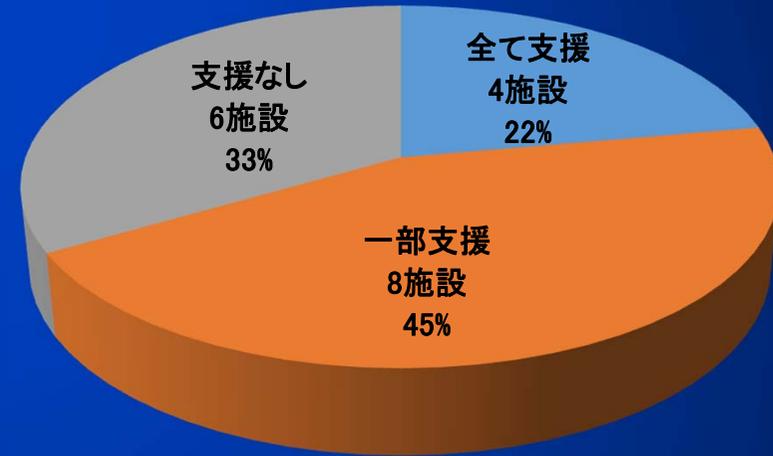


# 病床数別 ～ X線 C T 認定技師～

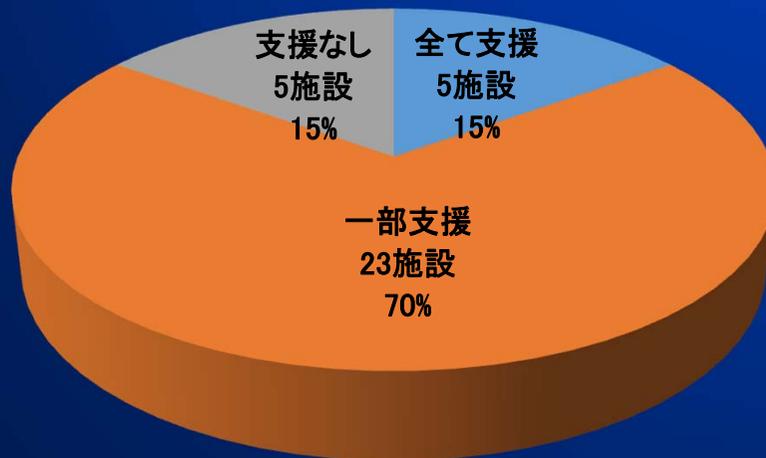
100床未満 n:10



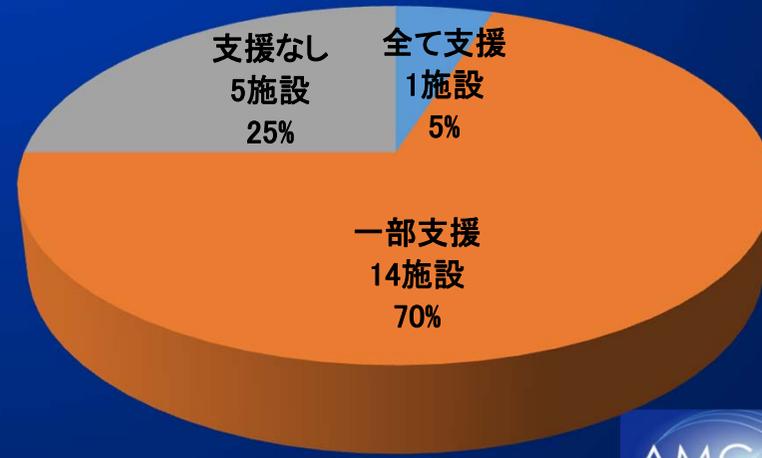
100～200床未満 n:18



200～500床未満 n:33

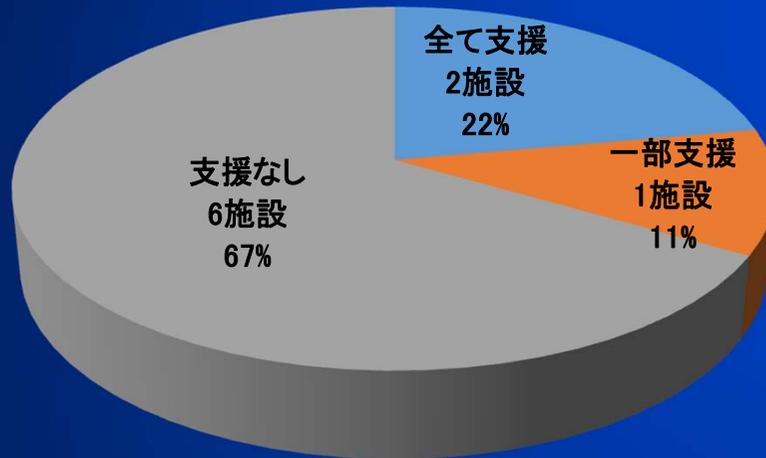


500床以上 n:20

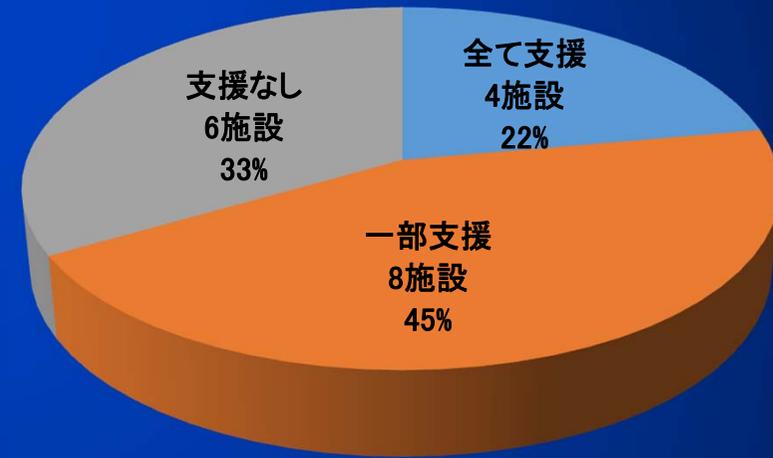


# 病床数別 ～X線CT検査技能検定3級～ (基礎技術講習 X線CT検査)

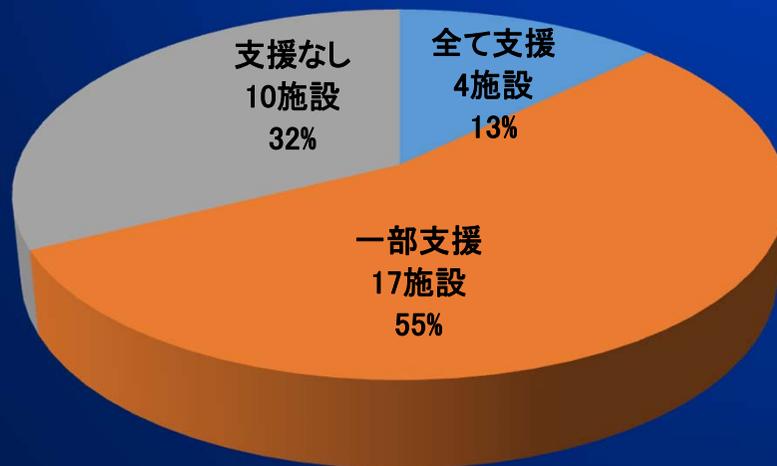
100床未満 n:9



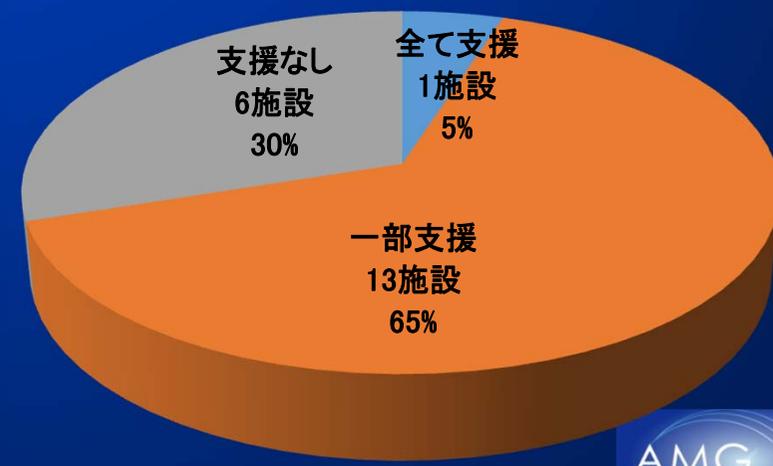
100～200床未満 n:18



200～500床未満 n:31



500床以上 n:20



## まとめ ①

- CTにおける資格費用の支援として、肺がんCT検診・X線CT認定・技能検定3級(基礎技術CT検査)では、平均として全て支援15%、一部支援53%、支援なし32%となり、全て支援も含めて資格取得に対し何らかの形で支援している施設が68%あった。また資格別では、肺がんCT検診70%・X線CT認定70%・技能検定3級(基礎技術CT検査)63%であった。
- 病床数別では、100床未満37%、100~200床未満67%、200~500床未満79%、500床以上72%が全て支援も含めて資格取得に対し何らかの形で支援しており、規模が大きい施設ほど支援している傾向であった。また、全て支援・一部支援を別々で比べると一部支援 14% ⇒ 67%に対し、全て支援 21% ⇒ 5%となり、規模が大きくなるほど全て支援の割合が減少傾向となった。

## まとめ ②

- 資格別・病床別において、規模が大きい施設程ほど支援する割合が大きくなる要因として、CT装置を複数台所有している事や技師の人数が多い事が考えられ、64列以上の加算に必要な専従の技師の配置が可能になるため、各施設内にて専従技師の要件として資格取得を取り入れ、それに対して支援する施設もある事は要因の一つであると考えられる。  
しかし、資格別・病床数別のいずれにおいても全て支援している施設は少なく、資格取得が診療報酬に関与されない事が大きな要因であると考ええる。
- 今回調査できなかった「資格取得者への支援」については、費用支援同様に取得者の意欲や技術の質の担保につながる重要な事であり各施設においての取り組みが望まれ、また資格取得後の維持および役割についても大きな課題であり早急な取り組みが必要である。

ご清聴ありがとうございました。  
ございました